

# マクール杯

## ヴィーナズシリーズ22戦

### マクール杯ナイトプリンセスカップ

際立った地元福岡支部勢の強さ  
最後は渡邊優美が貫禄を見せつけた

若松 2月26日~3月3日

WINNER 渡邊優美



若松のマクール杯はヴィーナズシリーズとして行われた。初日ドリム戦は守屋美穂がスリットで優位な隊形を作って差し切り勝ち。1号艇の渡邊優美は道中一時3番手だったが、2周1M全速ターンで藤崎小百合を交わし2番手を取り返した。

シリーズが進むと徐々に地元福岡勢の強さが際立っていく。その一人が野田部宏子だった。予選中はただ一人オール2連対を外さない活躍で断トツの予選1位通過。さらに渡邊、藤崎もコンスタントに上位着を取って準優1枠をつかみ取った。

準優は野田部が1Mのターンで流れてしまい優出は叶わなかったが、渡邊、藤崎はインから逃げ切って6強入りを決めた。優勝戦当日は前日から気温もグッと低くなり、ホーム4mの追い風も吹く状況の中行われた。1号艇の渡邊はスリットで

#### 優勝戦結果

着	枠	選手名	進入	ST	タイム
1	①	渡邊 優美	1	18	1.48.2
2	②	藤崎小百合	2	15	1.50.7
3	⑤	藤堂 里香	5	19	1.52.0
4	③	西澤日花里	3	24	1.52.0
5	④	守屋 美穂	4	22	
6	⑥	古賀 千晶	6	27	

2連単 ①-② 420円 2番人気 逃げ  
3連単 ①-②-⑤ 2280円 9番人気

藤崎に若干のぞかれたが、1マークまでに伸び返し、スピードターンで難なく先マイ。藤崎も2コースからいい角度で差したがとらえることはできなかった。

渡邊は今年初優勝。シリーズ直前に行われていたスピードクインメモリアルにはF休み期間中だったため出場はできなかったが、地元でそのうっぴんを晴らした。

# 三角哲男が400回目の優出にして通算100Vを達成

## 石川真二は6枠からデビュー通算2500勝を飾る

# マクール杯

## 第7回薄暮だヨ!名人集合

浜名湖 3月4日~9日

WINNER 三角哲男



三角哲男は400回目の優出にして通算100Vを達成。石川真二は6枠からデビュー通算2500勝を飾る。

浜名湖3月上旬の恒例レースとなった「薄暮だヨ!名人集合マクール杯」。例年はB級レーサーのみで構成されていたが、今年にはA級レーサーも加わり、歴代GI覇者7人、SGウイナリー3人の豪華メンバーによる6日間開催となった。

シリーズはそのA級レーサーがやはり主導権を握った。日替わりでヒーローは変わっていたものの、予選7戦5勝の鈴木博が得点率を1位で通過。服部幸男、三角哲男も準優1枠を手にし、それぞれ勝利を収めて優勝戦に勝ち進んだ。

優勝戦は6枠の藤丸光一が前付けに動いて1236/45の並び。スロー水域は若干深くなる中、インから先マイを決めた鈴木がバック先頭に立つも、その直後にFコール。3コースから外マイをしていた三角が恵まれの形で先頭に浮上した。三角は1月の桐生マスターズリーグ

#### 優勝戦結果

着	枠	選手名	進入	ST	タイム
1	③	三角 哲男	3	04	1.48.8
2	⑤	大澤 普司	6	07	1.50.9
3	⑥	藤丸 光一	4	10	1.51.4
4	②	服部 幸男	2	09	1.51.5
5	④	新田 智彰	5	02	
F	①	鈴木 博	1	+01	

2連単 ③-⑤ 760円 4番人気 恵まれ  
3連単 ③-⑤-⑥ 3730円 17番人気

スタートはビビった。躊躇しながら行って良かった。試運転でちょっと物足りないかなと思ってチルト0.5度で行った。(仕上がりは)理想通りではなかったけど、試運転よりは良かったんじゃないかな。1マークはまくり差しに行きたかったけど、思ったような舟の向きじゃなくて外に行きました。

に続く今年2度目の優勝となり、通算400回目の優出にして記念すべき100回目の優勝。「できすぎな感じがする。これから一一走、誠心誠意努めさせてもらいたいという気持ちです」と今後も変わらず真摯にレースに取り組むことを誓った。

また、4日目3Rには石川真二が歴代46人目となるデビュー通算2500勝を達成。レース後には水神祭も行われた。